

# プレスリリース

このリリースに関する連絡先:

窪田 修  
ビジネスデベロップメント・マーケティング  
アシスタントマネージャー  
03 5157 2700  
osamu.kubota@bakermckenzie.com

## ベーカー&マッケンジー、陣容拡大により日本企業の海外進出支援を強化

【東京発 2012年1月5日】 東京青山・青木・狛法律事務所 ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所(外国法共同事業)(所在地:東京都千代田区、代表パートナー:武藤佳昭)では、クロスボーダーM&Aをはじめとする国際的コーポレート業務に豊富な経験と実績を有する乗越秀夫外国法事務弁護士、豊川次郎弁護士ほか3名の弁護士を迎えましたので、お知らせいたします。乗越外国法事務弁護士、豊川弁護士はパートナーとして、また遠藤聖志弁護士、富本聖仁弁護士、若松大介弁護士はアソシエイトとして、いずれもコーポレートM&Aグループに所属いたします。

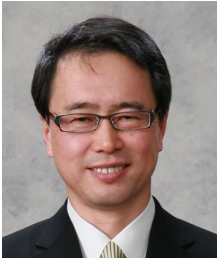
このたび入所した5名は、リンクレーターズのコーポレート/M&A部門から移籍してまいりました。国内最大規模の国際法律事務所である弊事務所では、日本企業の海外進出が急増している情勢を踏まえ、これらの企業による海外事業展開をサポートするための拠点事務所として更なる陣容拡大を図るとともに、ベーカー&マッケンジーの強みである世界42カ国に広がるグローバル・ネットワークをこれまで以上にフル活用することにより、変転著しいグローバル・ビジネス環境下におけるクライアントのニーズに即応できる態勢をより一層強化してまいります。

ベーカー&マッケンジー、エグゼクティブ・コミッティのチェアマンであるエドゥアルド・レイテイは、「乗越外国法事務弁護士と豊川弁護士を中心とするクロスボーダー・コーポレートM&Aの経験豊富なチームが東京事務所に入所したことを心より歓迎します。彼らの参画は、私たちにとって、アジア太平洋地域はもとより、世界全域における日本企業の国際的事業展開を支援する態勢強化に繋がるものです。」と述べています。

ベーカー&マッケンジー東京事務所のマネージングパートナーである武藤佳昭は、「円高や昨年3月の震災の影響により日本企業による海外投資及び海外進出が増加しています。特に欧州やアジアへの製薬、消費財メーカーの進出が顕著です。クロスボーダー取引に際し、企業は進出先となる国特有の法制度とビジネス上の課題に必ず直面することになります。さまざまな国における案件を手がけた実績を持つ新チームの参画によって、事務所の総合力が更に向上し、従来にも増して、クライアントの皆様へ高品質のリーガルサービスを提供できるものと確信しています。」と述べています。

乗越秀夫及び豊川次郎は次のように述べています。「ベーカー&マッケンジーへの入所を大変楽しみにしておりました。真にグローバル・ファームと呼ぶに相応しいベーカー&マッケンジーの卓越したワールドワイド・ネットワークを基盤として、M&Aや企業再編といった国際案件により精力的に携わってまいりたいと思います。」

## プロフィール



**乗越 秀夫 (Hideo Norikoshi)**

欧州及びアジアにおいて15年以上にわたり、広範なクロスボーダーM&A、ジョイントベンチャー、企業法務及びコーポレート・ファイナンスを手掛ける。1980年東京大学法学部卒業、1983年Oxford University(哲学、政治、経済学)卒業。1980年から1990年までの10年間、日本政府に奉職した後、1994年ソリシター(イングランド及びウェールズ法)資格取得。1999年外国法事務弁護士登録。



**豊川 次郎 (Jiro Toyokawa)**

企業買収・企業再編、雇用関係案件、金融取引法務、倒産手続に豊富な経験を有する。クロスボーダーM&A案件を多数手掛ける。1997年東京大学法学部卒業、1999年弁護士登録。2004年Columbia University School of LawにてL.L.Mを取得。2005年3月ニューヨーク州弁護士登録。



**遠藤 聖志 (Kiyoshi Endo)**

企業再編・企業買収、金融取引法務及び一般企業法務を中心に担当。2000年一橋大学法学部卒業、2002年弁護士登録。2007年Columbia University School of LawにてL.L.Mを取得、同年9月より2008年8月まで英国ロンドンの大手証券会社に出向。2008年ニューヨーク州弁護士登録。



**富本 聖仁 (Seiji Tomimoto)**

企業再編・企業買収、雇用関係案件、金融取引法務及び一般企業法務を中心に担当。クロスボーダーM&A案件に豊富な経験を有するとともに、主要な金融機関、投資銀行及び様々な分野の企業のShare Incentive Planの組成を手掛ける。2004年東京大学法学部卒業、2007年弁護士登録。2009年2月より5月まで大手投資銀行に出向。



**若松 大介 (Daisuke Wakamatsu)**

企業再編・企業買収、一般企業法務を中心に担当。2009年より1年間大手商社に出向。2006年一橋大学経済学部卒業、2007年弁護士登録。

## ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、42カ国に70オフィス、3,800名を超える弁護士とその他のプロフェッショナル及びスタッフ5,800名を擁する国際法律事務所です。1949年の設立以来、各国現地の言語及びビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2011年6月30日決算期における収入は、22億7000万米ドルを超えました。ファームのエグゼクティブ・コミティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

[www.bakermckenzie.com](http://www.bakermckenzie.com)

東京青山・青木・狛法律事務所 ベーカー&マッケンジー外国法事務弁護士事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を行う法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

[www.taalo-bakernet.com](http://www.taalo-bakernet.com)